

イエスは、母と子の愛を、御覧なさい。母に、ヨハネ19章26節

発行所 カトリック長崎大司教区 広報委員会  
発行人 中田 輝次  
〒852-8113 長崎市上野町10-34  
カトリックセンター内  
TEL 095(843)3869 FAX 095(843)3417  
郵便振替番号 01880-5-2699  
カトリック長崎大司教区ホームページ  
http://www.nagasaki.catholic.jp  
印刷所 株式会社 藤木博英社  
〒850-0852 長崎市万屋町5-13  
TEL 095(821)2146 FAX 095(821)2148



10月・教皇さまの意向のために祈りましょう  
①一般の意向：シノドス  
②宣教の意向：教会の宣教への参与  
③日本教会の意向：ロザリオを通して宣教と平和のために祈る

**列福をひかえ、ともに祈る7週間**  
—ペトロ岐部と187殉教者—  
10月5日～11月23日

10月5日は全国一斉に「祈念ミサ」が行われます。期間中、小教区、修道院、学校、家庭、種々の集会で祈りや分かち合いを実践しましょう。

**長崎コレジオ創設10周年記念式**  
—霊的に豊かな神学生養成目指して—

第1期生の司祭叙階を機に

長崎コレジオは、小神学校から大神学院に進学する間の神学生養成機関として、1998年4月1日、開学宣言し、4月12日の御復活に開校式が行われてから、今年で10年を迎えました。関係者の中には、10周年を祝うには少し早いのではないかと、まだ駆け出したばかりなのにという印象がありました。しかし、第1期生である野濱達也神父

**「ペトロ岐部と187殉教者」の列福・前夜祭について**

よきおとずれ9月号で一部お知らせしました通り、列福式前日、11月23日(日)に長崎市内の4つの教会(浦上・城山・大浦・26聖人記念館)で前夜祭として「祈りの集い」が行われます。時間帯は16時～21時ですが、浦上教会では列聖列福特別委員会委員長溝部 脩司教(高松教区)の司式で「前夜の祈り」が、また、城山教会ではアウグスチノ修道会の関係者によって「列福に対する感謝のミサ」が行われます。以下参照ください。

| 浦上教会                 |       | 城山教会                 |       | 大浦教会        |       |
|----------------------|-------|----------------------|-------|-------------|-------|
| テーマ：「命をかけて『いのち』を生きる」 |       | テーマ：「ときを超え今ひびく福者の祈り」 |       | テーマ：「証—八八—」 |       |
| 聖体礼拝                 |       | みことばによる黙想            |       | ロザリオ        |       |
| 16:00-16:45          | 祈りの集い | 16:00-16:40          | 祈りの集い | 16:00-16:45 | 祈りの集い |
| 17:00-17:45          | 前夜の祈り | 16:55-17:35          | 祈りの集い | 17:00-17:45 | 祈りの集い |
| 18:00-18:45          | 祈りの集い | 18:00-19:30          | 感謝のミサ | 18:00-18:45 | 祈りの集い |
| 19:00-19:45          | 祈りの集い | 19:30-20:10          | 祈りの集い | 19:00-19:45 | 祈りの集い |
| 20:00-21:00          | 祈りの集い | 20:20-21:00          | 祈りの集い | 20:00-21:00 | 祈りの集い |

※「26聖人記念聖堂」では青少年委員会の協力の下、青年たちの意向を考慮しながら集いが行われます(殉教者たちの理解を深めるため、青年たちによる「恵みの風に帆をはって」の朗読を中心とした祈りの集い、また17:00～17:20教皇代理とともに祈る集いを計画)。

指定教会では常時ゆるしの秘跡を受けることができるように司祭団の協力を要請しています。また、前夜祭中は巡礼指定教会ではミサの希望を受け付けていません。ミサを希望する巡礼団のためには、中町教会に協力を依頼しています。以下のスケジュールでミサの希望を受け付けていますので、中町教会(TEL 095-823-2484)に事前にご連絡ください。

| ※ ミサを希望する巡礼団や信徒のため |             |             |             |             |
|--------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 16:00～16:50        | 17:00～17:50 | 18:00～18:50 | 19:00～19:50 | 20:00～21:00 |

記念式は残暑の中、8月21日(木)午後5時30分、まず国宝大浦天主堂において高見大司教の司式で、初代コレジオ院長現在高松教区長の溝部司教、それに11人の司祭団も加わり共同ミサを行い、

感謝のミサ後、場所をコレジオの近くにある長崎堂に移して、祝賀会が開催されました。高見大

司教はあいさつの中で、初代院長であった溝部司教に対し、コレジオ発足の時の労をねぎらい、同時にコレジオの基礎を築いてくれたことに感謝しました。また神学生養成に

関係者を招いて祝賀会

これまでコレジオが頂いた神の恵みに感謝し、またこれからの召命の恵みを祈りました。この感謝のミサには、現役生をはじめ、コレジオを卒業した大神学生、それにコレジオを中途退学した人たち、シスターや関係者たち35人が参列しました。

関係者を招いて祝賀会

感謝のミサ後、場所をコレジオの近くにある長崎堂に移して、祝賀会が開催されました。高見大

司教はあいさつの中で、初代院長であった溝部司教に対し、コレジオ発足の時の労をねぎらい、同時にコレジオの基礎を築いてくれたことに感謝しました。また神学生養成に

関係者を招いて祝賀会

これまでコレジオが頂いた神の恵みに感謝し、またこれからの召命の恵みを祈りました。この感謝のミサには、現役生をはじめ、コレジオを卒業した大神学生、それにコレジオを中途退学した人たち、シスターや関係者たち35人が参列しました。

**列福式開催に向けて**  
～一般公募～  
実行委員会事務局 橋本 勲

列福式に向けての準備は各部門ともより細かな部分に入りつつあります。9月中の主な動きとして、参加者の一般公募を1千人枠9月末期限で実施したことが挙げられます。第一次が4月末締め切り、第二次が7月末締め切りで実施し、いわば第三次参加者募集という形になりましたが、信徒であるか否かを問わず一般に呼び掛けたものです。この文をしたためている9月半ばの時点で355人の応募がありました。この数を関心が高いと見るか、大したことではな

いと思えるかはともかく、純粋に宗教行事としての位置づけられるこの列福式に、それ以上の意義を認める方が実際にあらわれるということは特筆すべし

きことではないでしょうか。昨今の世界遺産化運動や巡礼ブームなど、カトリックへの関心が高まりつつある証しとすることもできるでしょう。

また、長崎コレジオ1期生から10期生までの自己紹介がありました。長崎コレジオにはこの10年間に45人の神学生が入学してきましたが、その中から現在、1人の司祭、1人の助祭、6人の大神学生、6人のコレジオ生がいます。それにコレジオに入學したもの、途

祝賀会

中司祭への道を断念した13人の同級生たちも神学生に混じって一緒に自己紹介をし、現役の神学生たちを応援する約束をしていました。彼らもきつと各所属教会で将来、教会のために尽力することでしょう。こうして盛会のうちに長崎コレジオの10年の思い出を語り合うことができました。

WYD・シドニー大会  
コレジオ生も参加

今年7月15～20日にオーストラリアで開催されたワールドユースデー(WYD)シドニー大会には長崎教区から青年3人が参加した。その1人、長崎コレジオ生の感想を紹介。

神さまは聖霊によって常に語り掛けている

長崎コレジオ4年 稲田 伸也

今回WYDシドニー大会に参加して、さまざま

な経験を積むことができました。また、そこから新たな発見をすることができました。その中でも自分自身の価値観が変わった2つのことについて書きたいと思います。

まず、神さまは聖霊によって私たちを導き、また常に語り掛けているという確信です。WYDに行く前から「日常の中に神は語り掛けてくださっている」と思っていたのですが、その意味を私自身よく分かってい

先輩から、青年とかかわることは重要だという話をWYDに行く前からよく聞かされていました。私自身はなんとなく「そうなんだなあ」と思うくらいでした。

しかし、今回実際に全

国のさまざまな青年とかかわる中で、自分自身の視野のなさに気づかされました。私が神父になろうとなるまいと、最も重要なのは教会の現状を知り、そこに自分自身がどのように関わっていくかということだと思います。

最後に、このWYDのために援助をしてくださった方々と神さまに感謝したいと思います。本当にありがたうございました。これからもこのような体験ができる方が増えるよう援助してくださると幸いです。

そういう意味で列福式は今や単なる一宗教団体の内輪の行事だけではなくなりつつあります。殉教者たちは自分たちとは対極にあると思われる

その「証し」に誘われて、心の赴くままに列福式に参加を希望する一般の方々があられます。一般公募応募者をどのように迎えることができるのか、列福式の重要な課題の1つです。

5日から始まる「ともに祈る7週間」福者たちと私たち内輪の者と、一般の方々の祈りをともに重ね合わせたいものです。

9月の第2日曜日は14日、十字架称賛の祝日は十字架称賛の典礼に合わせた箇所になっていた

ので、説教の準備に苦労した。この祝日と日曜日が重なったという覚えがないので、最初から原稿を準備しないといけないと思ったからである。不幸なことに手元にある市販の説教集にも該当の箇所がない▼説教をする司祭は経験がありだろうが、準備に行き詰まると過去の説教を参考にすると去年の同じ時期の説教ではない。必ず3年前6年前と「3の倍数」でさかのぼってチェックする。すると、9月14日の日付は見つからず、あきらめてゼロから原稿を準備した▼あとで分かったことだが、5年前の9月14日がちょうど日曜日になっていた。原稿も残っていた。5年前の原稿であれば前任地の説教でもあるし、そのまま使えたかもしれない。ただ読み返して使えそうになかった。で実際には使わなかったが▼十字架称賛の祝日の翌日は「悲しみの聖母」の記念日である。十字架のイエスのもとにたずみ、イエスと苦しみと共にささげたマリアは、人類の中で誰よりもイエスのそば近くいたのであり、「あなた自身も剣で心を刺し貫かれます」(ルカ2・35)を借りれば、ある意味最初の殉教者でもある。10月、ロザリオの月に、ロザリオの神秘を黙想してマリアの心を学ぶことにしよう。



外観だけが残っていた。先祖に大変申し訳なく涙がこぼれたものです」と声を細める。「100年祭の実現は3人の神父さま方の協力と、先祖の魂が元村人を呼び寄せてくれたと思います。」



# 召命促進を目的に 中学生男子キャンプ(佐世保)

教区召命促進委員会

8月25日から26日にかけて、教区召命促進委員会(委員長・川内和則師)主催の召命促進を目的とする中学生男子キャンプが佐世保にある青少年の天地で行われ、8つの小教区から24人の中学生男子が参加した。テーマは「恵みの風を帆をたてて」。



神父(写真)は講話の中で、自分のためだけでなく誰か他の人のために生きる生き方について話した。その後、各班に分かれて今

## 平戸召命の集い

平戸ザビエル記念教会  
お告げのマリア修道会



8月24日、平戸ザビエル記念教会とお告げのマリア修道会平戸修道院合同による「召命のついで」を愛の園保育所ホールにて開催した。

一緒に働く人を求めておられます。現在3人の子供たちが召命への道を考えているというこ

## 熊本・八代・人吉巡礼の旅

8月23日小雨降る中、ヒルデン神父を団長に城山、西町、浦上教会と佐世保の参加者40人が乗車し、差し入れのおはぎをこちそうになりながら、熊本への巡礼の旅が始まった。



こもった話をしていただいた。ミサの後のいよいよ花岡山殉教地への巡礼。花岡山では雨も上がり

## 西坂・生月巡礼の旅

列福式に向けて、9月7日(日)稲佐教会若本繁幸主任神父をはじめ浦上教会(18人)本原教会(3人)小ケ倉教会(2人)西町教会(2人)稲佐教会(64人)総計89人の参加者で、生月巡礼の旅に行ってきた。



山田教会でミサをささげる巡礼団



それから八代市立博物館と熊本城を見て予定通り全員無事に長崎へ帰って来た。各地の巡礼で

七田哲子修道女  
(シヨファイユの幼きイエズス修道会)

9月2日、長崎市聖フランシスコ病院で帰天。修道生活42年。初誓願後、修道会経営の幼稚園や教会の幼稚園に務め、幼児教育一筋に奉獻生活を送り、告別式は3日浦上教会で行われた。

8月24日、下五島の各小教区からあわせて90人以上の子供たちが集まり、奥浦小学校で小教区対抗ドッジボールの試合とプールでの水泳を楽しんだ。ある小教区では夏休み中、毎朝ミサ後のラジ体操とドッジボールの練習に励み、この日を迎えた。父兄やシスターたちの声援を受け熱戦を展開、皆で差し入れのスイカやジュースなどいただき、試合結果は次の通り。

1位 浦頭、2位 福江、3位 水の浦。

「よく聞きなさい。種を蒔く人が種蒔きに出て行った。」マルコ4章3節。教会学校の小学生が2人、小さな花壇にさくらんぼの種を蒔きました。度々様子を見に来ては水をやり種を応援していたところ、ある日、種は芽を出し双葉から本葉へ。「シスター、さくらんぼがもう芽を出してる。来て、来て」

種蒔きのたとえ話では、種が、道端、石地、茨の

## みことばにふれて

浦上教会学校スタッフ

中、良い土地と、落ちた土地によってその後どうなったかが語られています。意味を尋ねる弟子たちにイエスは「蒔かれた種はみことばだよ」と、教えてくださいます。ヨハネ福音書の冒頭に、「言は神と共にあつた。言は神であつた。」と記されています。私はここで一枚の絵を思い出しました。御父と御子と聖霊が、地上に御子を遣わすこと



でもイエスさまが創つてくださった教会で、その業は続いています。秘跡です。

身近には、聖体の秘跡やゆるしの秘跡を通して、イエスさまの愛に触れることができます。私の中にイエスさまが入って来られるのです！種の可能性はどこまで実現できるでしょうか。種と種を受け入れた土地、そして、雨を降らせ、太陽の光をおくり、せつせと世話をしてくださる御父、その姿を思うだけで、ありがたうの気持ちでいっぱいになります。

夏休み、あの小さな花

「雨も雪も、ひとたび天から降ればむなく天に戻ることはない。」(イザヤ55章10節)

長崎カトリック神学院

平成21年度 園児・児童・生徒募集  
Love to learn and Learn to love  
第2回 小中オースクール  
11月15日(土) 9:30~11:00 学校公開・音楽祭  
11月30~12:20 学校説明会 昼食(無料)  
幼稚園 TEL 844-2667  
小中学校 TEL 844-1549  
http://www.1.cncm.ne.jp/%7Est-maria/

平成21年度 生徒募集  
長崎南山 中学校 高等学校  
TEL 095-844-1572  
URL http://www.n-nanzan.ed.jp/  
南蛮文化の故郷と188福者の足跡を訪ねる11日間の旅  
世界遺産14箇所訪問予定！感動の★ヨーロッパ★のクリスマスイルミネーション★  
【福岡発着】2008年12月5日(金)~2008年12月15日(月)11日間  
料金:468,000円(2名様一室料金)＊別途燃油代、空港税等(約72,355円)  
訪問主要都市/ローマ/フィレンツェ/ヴェネチア/ミラノ/バルセロナ/マドリッド/リスボン他  
＊詳細内容は下記までお気軽にお問い合わせ下さい。  
【お問い合わせ先】長崎市大黒町14-5 ホテルニュー長崎内  
JTB九州長崎支店 TEL 095-824-2400 担当:有馬/堀田

平成21年度 児童・生徒募集<男子>  
精道三川台小・中・高等学校  
小・中学校 公開授業・学校説明会 11月3日(月)9:30~  
高等学校(21年4月開校) 学校説明会 10月25日(土)9:40~  
〒852-8121 長崎市三川町1234-1  
TEL 小学校095-845-6846 中・高等学校095-845-6161  
http://www.seido.ed.jp/  
平成21年度児童・生徒募集  
長崎精道小・中学校(女子)  
【公開授業・説明会】11月1日(土)9:45~  
1月24日(土)9:35~  
【説明会のみ】小学校 11月5日(水)10:00~  
中学校 11月10日(月)10:30~  
〒852-8123 長崎市三原2丁目23-33 TEL 095-848-4766  
http://www.nagasaki-seido.ed.jp